

『静岡放射能汚染測定室』2013年総会記念講演会

放射能と共に暮らす ～低線量・内部被曝を防ぐために～

～オープニング・ソング～ 歌：大島優美子さん ピアノ：古川千恵子さん

講師：松井英介医師 岐阜環境医学研究所所長

<プロフィール>

1938年生まれ。岐阜県立医科大学卒業後、岐阜大学医学部放射線医学講座助手、講師、助教授。医学部退官後、愛知県犬山中央病院放射線科部長を経て、岐阜環境医学研究所・座禅洞診療所を開設。現在に至る。

9.11後、ウラン兵器によって深刻な障害を負った子どもたちのために、2003年7月6日アフガニスタン国際戦犯民衆法廷で、内部被曝の健康影響について証言。現在は市民と科学者の内部被曝問題研究会の中心的メンバー。



日時：2013年6月9日(日) 13:30～15:30

会場：静岡市葵生涯学習センター（アイセル21） 1階大ホール

静岡市葵区東草深町3番18号

（駐車場が限られています。公共交通機関をご利用下さい）

参加費：一般 1,000円 ・ 測定室会員 700円

参加ご希望の方は事前にお申し込み下さい。（電話予約可）

当日 1,500円

福島原発事故から2年。松井英介氏は「低線量被曝による健康被害」について、放射線医学の専門家として、病理学的な検知とチェルノブイリからの医学研究者からの論文を基に、放射能汚染の中で暮らす叡智を伝えて下さいます。

私たちは“原発の構造物の安全性”を議論する視点だけでなく、“放射能と生命”について、もう一度、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

主催： 静岡放射能汚染測定室・プラムフィールド

<参加申し込み・問い合わせ先> e-Mail ssokuteisitu@yahoo.co.jp

静岡放射能汚染測定室・プラムフィールド

TEL・FAX 054-209-2021（月～金 10:00～16:00）

〒420-0882 静岡市葵区安東1-2-3 1F